箕面の森の自然観察会(早春編)

自然と文化科・観察委員会

大阪近郊・北摂山系の南端に位置する「箕面の森」は自然と文化の固定フィルドであり、長年に渡り観察や調査研究が行われ、また本科生を対象とする「公開観察会」が実施されてきました。 近年加入年度の若い会員も増えてきましたので、科員の相互研修を兼ね早春の「森」歩きを企画致しました。

1. 実施期日

H30年4月13日 (金) 雨天決行

2. 集合場所・時間

阪急・箕面駅 駅南側の広場

9時30分

3. 観察コース

箕面駅前 - 商店街 - 聖天橋 - 西江寺裏 - (登山道) - 聖天展望台 - 箕面山荘 (WC) - 才ヶ原林道 - 才ヶ原池 (昼食) - 地獄谷 - 姫岩 (WC) - 箕面川左岸 - 瀧安寺 - 昆虫館 - 箕面駅 (高度差 200m、全長約5km程度の行程です。雨天時は滝道コースとします)

4. 観察のポイント

- 木々の展葉の様子
- 開花は?
- ・ナラ枯れ、鹿の食害、外来種の侵入、拡大の様子など環境問題 等

5. 持参するもの他

- ・弁当・飲み物・観察用具・雨具等、通常のハイキングスタイルで歩けます。
- ・才ヶ原林道分岐から姫岩間の下りは階段を含め急坂です。

6. アクセス

・阪急梅田・宝塚線 石橋乗換 箕面終点まで、所要時間 30分ほど



以上